

■ 「北海道アウトドア活動振興推進計画(第4期)」素案に対する意見 一覧

パブリックコメント実施期間：平成29年12月25日～平成30年1月25日

団体名等	意見の概要	意見に対する考え方
1 富良野市	国で進めているアドベンチャートラベルの機運があるが、計画に明記しないのか。	「Ⅲ-5-②受入体制の整備 外国人観光客の受入体制整備」に、国において欧米の外国人観光客を対象として推進している「アドベンチャートラベル(ツーリズム)」の要素を含んでおりましたが、ご意見を踏まえ、「アドベンチャートラベル」を明記します。 (P.14)
2 富良野市	目標数値、KPIを設定しないのか。	これまでの計画では目標値を設定していませんでしたが、ご意見を踏まえ、新たな計画では目標数値を設定します。 (P.9、14)
3 釧路市	インバウンドが増加する中、アウトドアに携わる関係者の語学力不足の問題が起きている。この対策についても計画で触れるべき。	アウトドアに限らず、観光関係者の外国人観光客への対応の向上が課題と認識しており、「Ⅲ-5-②受入体制の整備 外国人観光客の受入体制整備」に含んでおります。 (P.14)
4 真狩村	体験型観光の推進における展開方向①の「地域特色を生かした魅力ある商品づくり」については、大いに賛成するところ。行政としてもアウトドア事業者との連携を図りながらその開発に努めていきたいと考えている。体験商品開発等に関する支援(補助金や助成金)等があれば、更にこの取組みが推進されるものとする。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
5 真狩村	各主体に期待する役割については、アウトドアガイドをはじめ、それぞれの立場の方々を中心(主体)となって様々な取組みを推進していくことになる。その役割の中に、行政という言葉はないが(道民の中に含まれている要素もあるかと思うが)、各主体が各々の立場で活動していく中で、行政として側面的支援等が必要となってくる場面もあるかと思う。そういった場合において、協働での取組みやネットワークの形成などが、行政機関の役割であると認識。本計画において、行政としてもう一步前進して支援できるような具体的な役割や推進すべき取組み等を示してもらえればと考える。	行政は、「Ⅳ 各主体に期待する役割」で示す各主体を支援する機関として考えております。その役割や取組内容は、地域の実態や状況により、様々であることから、具体的な内容の提示ではなく、「Ⅴ 計画の推進」において、各主体等と連携・協力として、共同の取組・効果的なネットワークの形成などに努めるとしております。 (P.16)

団体名等	意見の概要	意見に対する考え方
6 環境生活部	<p>展開方向 ②生物多様性の保全 中 次の2つを削除(平成30～32年に具体的な動きが予想されないため)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すぐれた自然環境を有する地域の道自然環境保全地域等への指定を進めます。 ・すぐれた自然の風景地の自然公園への指定を進めます。 	<p>ご意見を踏まえ、修正します。</p> <p>(P.11)</p>
7 根室振興局	<p>多言語に対応した人材育成など外国人観光客の受入体制の充実が必要となっています。</p> <p>上記に記載されているように、近年、北海道の自然の魅力について、外国人観光客の評価も高くなっており、外国人の入込も増えているが、必ずしも満足度が高い状況とはなっていない。外国人を含めた観光客の満足度を高めていくには、北海道の自然の良さを伝えるガイドの資質を向上させることが一つの方策であると考えられる。</p> <p>そういった課題がある中で、展開方向①アウトドアガイドの育成の中で、インバウンド対応能力向上について触れる必要があると考えられる。</p>	<p>アウトドアに限らず、観光関係者の外国人観光客への対応の向上が課題と認識しており、「Ⅲ-5-②受入体制の整備 外国人観光客の受入体制整備」に含んでおります。</p> <p>(P.14)</p>
8	<p>「北海道マスターガイド」は、アウトドアガイドの技能と地位の向上、制度の普及活動への協力を求めるなど、マスターガイド制度を有効活用していきます。と記載がある中で、現状ではほとんど普通の認定ガイドと変わらない制度となっており、アウトドアガイドの誰もが目指すべき、尊敬される存在となりうる活用が求められていると考えられる。</p> <p>そのため、マスターガイド資格に優位性を持たせる特典を付与することが適当と考えられる。</p>	<p>本計画においては、北海道アウトドア資格制度の運用まで定めているものではありませんが、マスターガイドの活用は重要な課題でありますので、ご意見については、北海道アウトドア資格制度の推進にあたって今後の参考とさせていただきます。</p>
9	<p>展開方向①マナー・ルール等の普及啓発の中で、認定アウトドアガイドの役割は大きく、アウトドアガイドを行う者や道民に対して指導的立場になると考えられる。指導的立場であるからこそ誰から見ても認定ガイドであるという証(腕章など)を付与する必要があると考えられる。</p>	<p>本計画においては、北海道アウトドア資格制度の運用まで定めているものではありませんが、知事認定ガイドの社会的評価の向上は重要な課題でありますので、ご意見については、北海道アウトドア資格制度の推進にあたって今後の参考とさせていただきます。</p>